

# 令和4年度 施設自己評価

## 【保育方針と目的】

椿保育園 御門台

- 保育理念 一人ひとりの子どもを大切に、保護者から信頼され地域に愛される園を目指す
- 保育方針
  - ・その子の今を大切に丁寧にかかわる保育
  - ・人とかかわる力を育てる保育

## 【自己評価 集計】

(回答 9 名中)

大変できた=A 大体できた=B あまりできなかった=C 無回答=D

		A	B	C	D
保育目標について	(1) 保育理念の具体化に向け、乳児の実態を踏まえた保育目標を設定しているか	2	7		
	(2) 目標は施設の特徴を生かしているか	2	7		
	(3) 目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	1	8		

### 〈努力点・改善点〉

・保育理念の基、1人ひとりの様子、集団の中の”個”として様子を丁寧に捉えながら目標を設定している。保育参加や親子交流会で実際に子どもの姿を見てもらい成長した姿を喜び合ったり、保護者面談を通して家庭での様子や子育ての悩みを共有し、信頼と相談しやすい関係づくりに努めている。  
 ・入社時に、保育理念や保育方針を伝えていざと理解することが大切である。職員会議では実務の話し合いに時間をとられ、目標の振り返りや見直し、確認する時間が少なかった。共通理解する場を定期的にもつ事が課題であり、効率よく話し合いを進める工夫と適切な打ち合わせの回数を設定していく。

保育について	(1) 指導計画は乳児の実態に即して作成しているか	3	5	1	
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか	4	5		
	(3) 自己評価を基に保育の改善に努めているか	4	5		
	(4) 分かりやすい温かな言葉で、子ども一人一人に穏やかに話しかけているか	6	3		
	(5) 一人一人個に合った対応が丁寧にできたか	5	4		
	(6) 休息時間に眠くない子どもへの配慮をしているか	7	1		1
	(7) 甘えや要求に対して丁寧に応えられたか	7	2		
	(8) 異年齢の交流が自然な形で行われるように配慮をしているか	4	5		
	(9) オムツ交換は優しく声をかけながら行っているか	7	2		
	(10) 子ども一人一人の健康状態を、職員相互で確認し情報を共有しているか	6	3		

### 〈努力点・改善点〉

・子どもの興味や発達を捉えながら、身近なこと・ものへの関心を広げていけるような保育を全職員で心掛けている。季節や興味に合わせた遊びの提案・準備については担任だけでは全職員で環境や援助について意識し、共通理解していく必要がある。今後も努力していきたい。  
 ・「子どもの最善の利益」を考慮し、一人ひとりの感性や個性を活かした保育を行っている。声の掛け方、タイミング等、個々に合わせた関わりを職員一人ひとりが意識できていた。  
 ・異年齢交流は、日々の生活や遊びの中で、保育者が意識して子どもと関わり、自然な形で行われるよう工夫している。思いやりや憧れの気持ちが育つよう関わっている。

運営	(1) 職員相互がそれぞれの立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	4	5		
	(2) 打ち合わせの回数、時間内容は適切か	2	4	2	1
年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標に基づいて設定しているか	5	4		
	(2) 年齢別・クラス目標は、乳児の実態に即して設定しているか	5	4		
	(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	4	5		
保健・安全指導	(1) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	6	3		
	(2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行っているか	5	4		
	(3) 乳児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	3	6		

健康管理・食事	(1) 登園時に、一人一人の子どもの健康状態を把握し、それをその日の保育に生かしているか	8	1		
	(2) 感染症が発生した時マニュアルに基づいて対応しているか	6	3		
	(3) 残さず食べることを過度に強要しないように配慮しているか	6	2		1
	(4) 子どもが「楽しく、おいしく」味わえるように雰囲気作りを工夫していますか	4	4		1
保育環境	(1) 玩具・遊具は消毒するなど、衛生面に気を付けていますか	6	2	1	
	(2) 季節に合わせた保育室の装飾等を工夫していますか	7	1		1
	(3) 保育中にあなた自身の声の大きさに配慮していますか	5	4		
	(4) 子どもが心地よく過ごすことができるよう、換気や温度・湿度に配慮していますか	6	3		
運営管理	(1) 会議などで子どもの最善の利益を第一に考えて、発言していますか	3	5		1
	(2) 自分の保育についての課題を具体的に見つけようと努めていますか	4	5		
	(3) 園長や副園長との間で質問をしたり意見を交わしたりできるような、良好な関係を築いていますか	4	5		
	(4) 職員との間で質問をしたり意見を交わしたりできるような、良好な関係を築いていますか	4	4		1
	(5) 健康・安全な生活に必要な習慣や多度育成の為、家庭への啓発を行っているか	4	4		1
	(6) 園長、副園長などの指示や職員会議などでの結論が自分の意見と違う時も、それに従って気持ちよく協力していますか	6	2		1
	(7) 職員のそれぞれの役割と、あなたがはたすべき役割を理解していますか	3	6		
	(8) 自分の保育実施について、園長や副園長からの意見を感情的にならずに受け止めることができますか	5	3		1
	(9) 自分の保育実施について職員から意見を聞くように努めていますか	5	4		
	(10) 園の内外における研修に積極的に参加したり、専門書を読むなどして、保育の質の向上に努めていますか	2	7		
	(11) 職務上知り得た子どもに関する情報についてたとえ自分の家族や友人にも話さないようにしていますか	8	1		
	(12) あなたの保育に批判的な保護者に対しても、突き放さないで意見や要求を聞こうとする姿勢が持てますか	6	3		
	(13) 事故や災害が生じた際の対処や方法について、マニュアルなどを通じて十分に理解していますか	3	6		
	(14) 園だより、クラスだより等で施設の情報を発信していますか	2	6		1

#### 〈努力点・改善点〉

・今年は新型コロナウイルス感染症や台風・水害など緊急時の対応が多かった。避難訓練では、様々なシミュレーションを想定して行い、反省点を改善につなげてきた。マニュアルに基づいてフローチャート化し、全職員が理解・対応できるように整備している。また保護者の方にも、入園時や引き渡し伝達訓練で園の対応について周知している。

・子ども一人ひとりの健康状態は、登園時に視診・家庭での様子を聞き、朝礼で全職員が確認・共有ができています。一日の子どもの様子を丁寧に観察し、家庭と連携している。

・保育の質向上については、一人ひとりのスキルアップにつながる内部研修・実践に活かせる研修を行っていく。

#### 【園から】

今年は新型コロナ感染症の対策をしながら、保育参加や親子交流会（姉妹園3園による運動会）を実現することができた。保育参加では『保育園での生活の様子と保育士がどのように関わっているのか知れた』や『子どもたちがのびのび楽しそうに過ごしていて安心した』等の声が多く、保育園に対して理解を深めて頂く機会となった。保育士にとっても保育を見つめなおす成長の場になったと感じている。

園評価をみていると全職員で共通理解をする話し合いの場や意見交換する時間が少ないとあった。定期的に全職員が集まる時間を確保し、保育目標、業務の進め方などを共有することで共通理解を深めていきたい。また内部・外部研修を通して新しい知識や考えを取り入れていく。職員同士が連携し、共通の目標に向かって協力することで保育の質の向上につなげていく。